

平成28年12月12日

奈良市保健所保健予防課

0742-93-8397

インフルエンザの集団発生について

平成28年12月12日（月）、市内の小学校よりインフルエンザの集団発生による学級閉鎖を行うと奈良市保健所へ届出がありました。

今回の届出は市内における今シーズン最初の集団発生の届出です。

施設名：奈良市立鼓阪小学校（奈良市雑司町97）

校長名：田中 寿昭（たなか としあき）

閉鎖期間：12月12日（月）から12月14日（水）まで

学級	在籍者数	患者数	欠席者数	主症状
3年1組	15	8	8	発熱・頭痛

医療機関の迅速検査にて、患者8名のうちインフルエンザA型3名診断。
重症者、入院者なし。

*感染予防のため、以下の項目について一層の注意をお願いします。

- ◎外出後の手洗い及びうがいをこまめに行う。
- ◎例年1月から3月にかけて流行します。ワクチン接種の効果が出現するまでに2週間程度要することから、早めに接種を終えることが望ましいです。
- ◎外出時や人ごみではマスクを着用する。
- ◎規則正しい生活をする。（バランスのとれた栄養、睡眠時間を十分とる。）
- ◎インフルエンザのような症状があれば、早めに受診し、受診の際はマスクを着用する。
- ◎室内の換気を定期的に行い、乾燥しないようにする。

【参考】インフルエンザの発生状況（インフルエンザ定点当たり報告数）

◇2016年 全国・奈良県・奈良市比較

2016年	48週(11/28～12/4)
全国	2.49
奈良県	1.48
奈良市	1.21

インフルエンザ定点当たり報告数とは

一週間に一つのインフルエンザ定点医療機関（市内定点数は14箇所）からどのくらいの患者報告数があったかを表す数値で、この数値によって、地域の流行状況が把握できる。

流行の開始の目安は1.00、10.00以上の場合は注意報レベル、30.00以上は警報レベルとされている。